

新しい社会システムデザインに向けた 情報基盤技術の創出

日時

2020年12月4日 (金)
11:00~17:05 (10:30開場)

開催方法

オンライン開催 (Zoom Webinar)

参加登録

<https://form.jst.go.jp/enquetes/ssdsympo2021>
(参加無料)



本研究成果報告会では、JSTさきがけ事業で進めてきた、新しい社会システムのデザインを可能にするための情報基盤技術 (AI、ビッグデータ、IoTなど) の開発に向けた最新の研究成果をご紹介します

開会挨拶

研究総括 **黒橋 禎夫** (京都大学)

11:00

セッション1

亀崎 允啓 (早稲田大学)

同調と主張に基づく近接・接触状態での人共存型モビリティの協調移動技術

境野 翔 (筑波大学)

未知物体操作のための位置と力情報を用いたEnd to End Learning

11:05~11:55

休憩 11:55~13:00

セッション2

安積 卓也 (埼玉大学)

大容量データをリアルタイム処理するメニーコア向けソフトウェアプラットフォームの構築

荒井 ひろみ (理化学研究所)

安全かつ透明な個別化のためのプライバシー保護データマイニング

周 金佳 (法政大学)

バッテリーレス・ワイヤレス動画収集機能を持つ高分散型監視システム

13:00~14:15

休憩 14:15~14:25

セッション3

松崎 拓也 (東京理科大学)

読解に困難を抱える生徒を支援するための言語処理に基づくテキスト表示技術

シモセラ エドガー (早稲田大学)

対話型パーソナライゼーションAIによるコンテンツ制作の拡張

永田 亮 (甲南大学)

新しい学びの形態を実現するための問題自動解説技術の開発

14:25~15:40

休憩 15:40~15:50

セッション4

神山 直之 (九州大学)

数理的システムデザインに潜む離散構造の研究とその応用

福永 拓郎 (中央大学)

適応的最適化による推測・変動データからの意思決定

松原 靖子 (大阪大学)

複合時系列イベントストリームに基づくリアルタイム将来予測と社会行動支援サービスの構築

15:50~17:05